



# 学校だより

校長 杉村 幸恵



## 雨の季節がやってきました。

心配されました台風六号ですが、学校の周辺では日常生活を変えることなく過ごすことができています。県内でも大きな爪痕を残したとの報道も聞いております。お見舞い申し上げます。

年々、気象状況が変化していることは私たちも実感するところです。今年は例年以上に台風が多く発生するとの予報も出ています。新しく運用が始まった「防災気象情報」も活用しながら、状況に応じて対応してまいりたいと思います。

先日の台風六号通過後の登校の様子で気になったことがあります。子供たちが登校する頃は雨脚も強く、風も大変強く吹いてしました。傘の根元を一生懸命に押さえたり、傘の柄を肩にかけ、一生懸命に傘を支えて登校したりする子供が多く見られました。強風にあおられ、傘がひっくり返っている子供もおりましたが何とかみんな必死で学校まで歩いてきました。ところが、中には傘を持たずにびしょ濡れになって登校してくる児童もいました。聞くと、家を出る頃には雨は降っていなかった、家に傘がなかった、傘がどこにあるか分らなかったとのこと。同じ班の子供が傘に入れて一緒に歩いてきたり、高学年の子供が下の学年の子に自分の傘を貸したりしている姿もありました。自分の肩がぬれていても、自分がびしょ濡れになっていても友だちを気遣い、子供たちで助け合いながら学校までやって来たことは褒めたい姿ではあります。



ますが、やはり各自が傘を差して登校してほしいと思います。近畿地方でも梅雨入りが発表されました。御家庭でも今一度傘の確認、準備をお願いいたします。



## 人権ってなに？ 人を大切にすることってなに？

今年、新たな取り組みとして『人権集会』を実施することになっています。『人権集

会』では、「友だちを大切にすること」「一人一人を認め合うこと」「みんなにとって安心できる学校とは？」など、各学年が日々の学習の中で大切にし、取り組んでいる内容を全校のみんなに発表をする機会としています。集会に先立ち、私からも「人権とは、誰もがもっている幸せになるための権利、安心して生活するための権利のことです。嫌なことを言われたり、嫌なことをさせられたり、からかわれたり、遊びだからといって痛い思いをさせられたりすることがあつては、人権(心や体)を守られているとは言いません。自分の行動や言葉で、友だちの人権(心や体)を守らないことは決して許されることはありません。人の人権(心や体)を傷つける言葉や行動をいじめといいます。いじめは絶対に許されることはありません。(一部抜粋)」といった内容を話しました。併せて、下田小学校の「学校いじめ防止基本方針」についても話しをしました。この中には保護者の皆さんに子供たちの言動に注意していただくよう書かれていますこと(先日の学級懇談会の冒頭にお話しした内容)についても話しました。

先日の月曜日には、早速五年生が「五年生の誓い」等を発表してくれました。これからも全校で共に考えていく集会を順次行っていく予定です。

## プールが新しくなりました！

昨年の十二月から周りをフェンスに囲まれ、改修工事に入っていたプールができあがりました。床面も滑りにくく、暑さも軽減される素材で仕上げていただき、来週からは、この美しく改修されたプールでの学習が始まります。

プールでの学習については学校からのお手紙でもお願いしているとおり、お子様の健康管理が欠かせません。夜更かしや朝食抜きは、危険度が上がります。

「早寝・早起き・朝ご飯」を心がけ、元気に学習に参加してほしいと思います。なお、安全な学習実施のため、プール学習のある日には保護者様の責任の下でプールカードに捺印していただきますようお願いいたします。電話やミマモルメでの出席は受け付けていません。ご



注意ください。

今年夏には、長寿命化計画にそって、本館二階・三階の工事をしていただきます。